

2002年 (平成14年) 12月1日号

No.857

毎月1日・15日発行

発行 / 芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121

〒659-8501

兵庫県芦屋市精道町7番6号

ホームページ

<http://www.city.ashiya.hyogo.jp/>

メールアドレス

info@city.ashiya.hyogo.jp



演出 / 大森一樹(映画監督) 撮影 / 山口宏(写真家) イラスト / なかにし和子

ふたたび芦屋を歩く



芦屋公園の小さな橋

明治40年に遊園地として開園された芦屋公園。園内に今も残る築山の小さなこの橋は、初代が大正6年に設置され、幾度かの架け替えを経、現代も園内に凛とたたずんでいる。

「消す心 置いてください 火のそばに」 12/1 ~ 12/31 年末特別火災警戒を実施

空気が乾燥し、出火しやすく、暖房器具など火気を使用する機会も多くなります。ちょっとした不注意で火災を起こさないよう、火の扱いには一人ひとりが十分に注意しましょう。

- 「放火を防ぎましょう」
- 「火災から人命を守ろう」
- 外出時には戸締りをし、家の回りには燃えやすいものを置かないようにしましょう
- ごみは決められた日の朝に出しましょう
- 家の回りをなるべく明るくしておきましょう



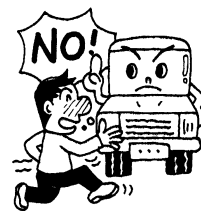
問い合わせ 消防本部警防課 ☎32-2345

「**交通死亡事故多発警報発令中**」
十一月十六日、十八日に横断歩道上で、歩行者の死亡事故が発生しました。日暮れが早くなり、お互いに危険の認知が遅れがちです。安全確認や反射材の活用を心掛けましょう。

運動の重点

- ・夕暮れどきの交通事故防止
- ・飲酒運転の追放
- ・高齢者の交通事故防止
- ・シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底

今年も『年末の交通事故防止運動』が県下一斉に実施されます。今年市内での交通事故発生件数は、上半期は昨年より減少していましたが、下半期に入り一転して増加しています。特に年末は、師走の気ぜわしさや、帰省、旅行、買い物等に伴う交通量の増大に加え、薄暮時(夕暮れ時)・夜間における交通事故の多発が懸念されますので、一人ひとりが正しい交通ルールと交通マナーを身に付け、交通事故防止を心がけましょう。



12月1日~31日 年末の交通事故防止運動

問い合わせ 道路課 ☎2063

市職員(消防職)を募集します

問い合わせ 消防本部総務課 ☎2095
(〒659-10064 精道町8-26)

受験を希望される方は、所定の受験申込書・受験票等の必要書類をそろえて申し込んでください。
採用案内は、十一月二日(月)より市役所本庁舎北・南館受付および消防本部総務課で配布します。
郵便で採用案内を請求される場合は、必ず百四十円切手を貼り、郵便番号・住所・氏名を記入した返信用封筒(角2)を同封してください。
また、郵便による受験の申し込みをされる場合は、必ず受付期間中に届くように消防本部総務課まで送付してください。

受付期間
十一月二日～十六日
午前九時～午後五時十五分
(土曜日・日曜日を除く)
試験日
平成十五年一月十九日(日)
試験会場
市役所分庁舎二階会議室
採用予定日
平成十五年四月一日
職種および募集人員
消防職二人
受験資格
* 大学卒
昭和五十二年四月二日以降出生の

人で、学校教育法による四年制大学を卒業した人。または、平成十五年三月までに卒業見込みの人
* 短大卒または高等専門学校等卒
昭和五十四年四月二日以降出生の人で、学校教育法による短期大学、高等専門学校もしくは専修学校専門課程(修了年限二年以上)を卒業した人。または、平成十五年三月までに卒業見込みの人
* 高校卒
昭和五十六年四月二日以降出生の人で、学校教育法による高等学校を卒業した人。または、平成十五年三月までに卒業見込みの人
* 詳しくは、芦屋市職員採用案内(消防職)をご覧ください。



防犯意識を高め、安全な町に

問い合わせ 芦屋防犯協会 ☎0003

近年、自転車やオートバイを使って高齢者や女性の一人歩きを狙う「ひったくり」や特殊な侵入用具を使って屋内に侵入して窃盗などを行う「ピッキング」という手口の犯罪も多発しています。市民一人ひとりが防犯に対する意識を高め、犯罪を未然に防ぎ、明るい地域社会を実現しましょう。

ひったくり



- * 夜間は街頭の明るい人通りの多い道路を通りましょう
- * ハンドバック類は胸に抱えるようにしっかりと持ち、大金は肌身につけて持ちましょう
- * 自転車の前かごは防犯ネットをかけましょう
- * 後方から近づくオートバイに注意しましょう

あき巣



- * 破りにくい防犯ガラス(または防犯フィルムを貼る)にしましょう。
- * 補助錠をつけましょう(ワンドア・ツーロック)
- * ピッキングに強い錠前(CP・C制)に認定された錠前をつけましょう
- * センサー付き防犯警報機や防犯カメラを設置しましょう
- * 置き鍵はしないようにしましょう
- * 在宅時も戸締りは確実にしましょう
- * 家を留守にしていた場合、異常がないか確認してから入りましょう

特別養護老人ホーム入所申込方法等が変わりました

既に申し込まれているかたも再申し込みが必要となります

問い合わせ 高年福祉課介護保険担当 ☎2024

兵庫県は、特別養護老人ホームへの入所申込者が急増している現状を受けて、入所を真に必要とするかたが、すみやかに入所できるよう、必要性や緊急度などにより、入所順位を決定するための指針として、「入所コーディネートマニュアル」を策定しました。

すでに、平成十四年十月二十五日から県下(神戸市を除く)の特別養護老人ホームで運用されています。

このマニュアルでは、各施設で同一の評価基準(下図参照)を用いて、優先グループ分けを行い、入所していただくものです。

このマニュアルの運用に伴い、既に入所申し込みをされているかたは、再申し込みが必要となります。申込施設から再申込書等が郵送されます

ので、再度、希望施設に申し込みをさせていただきます。また、必要とするかたが、すみやかに入所できるよう、必要性や緊急度などにより、入所順位を決定するための指針として、「入所コーディネートマニュアル」を策定しました。

評価基準

項目	評価基準
入所希望者の心身の状況	A: 常時の介護や見守りが必要である、または、痴ほうを原因とする問題行動があり、介護者の日常生活に支障がある B: その他
家族・介護者の介護力	A: 介護者がいない、または、介護者による介護が困難である B: その他
在宅生活の可能性	A: 在宅サービスを利用しても在宅生活の継続が困難である B: 在宅サービスの利用により在宅生活の継続が期待できる
住環境の状況	A: 在宅サービスの利用に必要な住環境に支障がある B: その他

悪質訪問販売にご注意ください

問い合わせ 水道部総務課 ☎38-2080

最近、「水道部の方から水質検査に来ました」、「水道部の方から蛇口に器具を取り付けに来ました」など、あたかも水道部と関係があるように装い、突然業者が訪れるセーリングが市内で多発しています。水道部にも多数の問い合わせがありますが、水道部では戸別訪問による水質検査蛇口への器具の取り付けなどは行っていませんのでご注意ください。また、水道部の職員は身分証明書を携帯していますので、不審な時は身分証明書の提示を求めてください。



女性センターミニ展示 「松井千里キルト展」

- 想い出の布でハーモニーを綴る -
日時 12月2日～26日、午前9時～午後5時(土曜日、日曜日、祝日を除く)
会場 女性センター

問い合わせ 女性センター ☎38-2023

総合公園 緑化体験フェア

日時 平成15年2月16日(日) <雨天中止> 午前9時30分～正午ごろ
会場 芦屋市総合公園(工事中)
定員 100人 小学生以下30人(市内スポーツクラブの子どもたちも参加)
申し込み はがきか電話で、住所氏名(ふりがな) 年齢 電話番号 参加を希望する項目を1月31日(金)までに下記へ
*参加者には花苗をプレゼントします

問い合わせ 公園緑地課 ☎38-2065(〒659-8501 精道町7-6)

来春に一部開園する総合公園での植栽の体験会を行います。

花づくりで公園づくり
公園の花たちをあなたの手で。
ご近所のお友達と、ご家族で休日のひととき...。皆さんと一緒に、ガーデンに花を植えてみませんか? 公園に花苗(バラ、スイセン、ハーブほか)の植え付けをします。

まき芝体験(芝生を植え付ける作業)
いつも遊んでいる芝生はどうやって植えるんだろう?
陸上競技場内の芝生コートで、まき芝の体験。

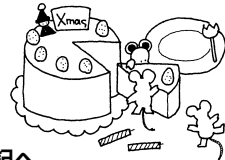
障害児 年末のつどい

日時 12月21日(土)午後2時～4時
会場 三田谷治療教育院
地域交流施設ホール(楠町16-5)
内容 ミュージカル・歌など
申し込み 12月13日(金)までに下記へ
問い合わせ 障害福祉課 ☎38-2043 FAX38-2178



母子・父子家庭児童 年末のつどい

日時 12月14日(土)正午～午後3時
会場 市民センター301・302室
対象 母子・父子家庭の親子
(子どもだけの参加可)
内容 手品・ゲームなど
申し込み 12月9日(月)までに下記へ
問い合わせ 児童課児童福祉担当 ☎38-2045



クリスマス映画会 「それいけ!アンパンマン ゴミラの星」

日時 12月23日(月・祝)
午前10時30分～、午後1時～、午後3時～
会場 市民センター音楽室
費用 大人300円、子ども100円 チケットは下記へ
問い合わせ 社会福祉協議会 ☎32-7530

子育てセンター クリスマス会

サンタさんと一緒に、親子でひとあし早いクリスマスを楽しみませんか。初めてのかたもどうぞ。
日時 12月14日(土)午前10時30分～正午
会場 宮川小学校体育館(当日直接会場へ)
対象 就学前の幼児と保護者
持ち物 上履き・袋(靴入れ用)
問い合わせ 子育てセンター ☎31-8006

映画上映&講演 「With...若き女性美術作家の生涯」

大学卒業後、ボランティアの美術講師としてネパールのバタンに赴いた佐野由美さんが探し求めたものは...
日時 12月25日(水)午後2時～4時
会場 ルナ・ホール(当日直接会場へ)
講師 橋本健氏(上映映画の監督)
手話通訳、要約筆記、保育あり
問い合わせ 芦屋市人権教育推進協議会事務局(生涯学習課内) ☎38-2091

ヒューマンライツシアター ぼくの神さま

1942年、ポーランドの小さな村を舞台に、ナチス占領下の過酷な現状の中、懸命に生きる子どもたちを描く。
日時 12月6日(金)午後6時30分～8時8分、
7日(土)午前10時～11時38分、
午後1時～2時38分
会場 上宮川文化センター・ホール
定員 各回100人(先着順。当日直接会場へ)
監督 ユレク・ボガエヴィッチ
出演 ハーレイ・ジョエル・オスメントほか
問い合わせ 上宮川文化センター ☎22-9229

12 / 1 (6:00～)～12 / 14 (～23:30)		開始時刻
1時間目	00	みてみて9(番組ガイド)
	05	あしやNOW(*)フォーカス芦屋「携帯電話で119番」
2時間目	25	人権週間特別番組 映画「誇り高き男」(55分)
	20	長寿の食卓
	25	メンバー募集・イベント情報・匠さん
	45	振りつきり芦屋(*)「市民合唱祭」「文化セミナー(須磨琴・狂言)」
	50	文字放送
	00	西宮ライブラリー ふるさと昔ばなし「鳴尾の義民」
	50	ニッポンみたま(30分番組)「未来が変わる! e-Japan」

放送時間 午前6:00～午後11:30(上記の順に午前6時から2時間30分サイクルで7回繰り返し放送します)
9チャンネルの番組に関する問い合わせ 広報課 ☎38-2006 ケーブルテレビ全般に関する問い合わせ ケーブルネット神戸芦屋(J-COM Broad band 神戸・芦屋) ☎0120-13-8160

9ch 広報番組ガイド

12月4日～10日は『第54回人権週間』です

「世界人権宣言」は、基本的人権および自由を順守し確保するために、世界のすべての人々とすべての国々が達成すべき共通の目標として、昭和23年(1948年)12月10日の第3回国際連合(国連)総会において採択されました。
国連は、世界人権宣言採択を記念して、採択日の12月10日を「人権デー」と定め、加盟国に対し、人権擁護活動を推進するための各種行事を実施するよう要請しています。
法務省および全国人権擁護委員連合会は、「人権デー」を最終日とする1週間(12月4日から10日まで)を「人権週間」と定め世界人権宣言の意義を訴えるとともに人権尊重思想の普及高揚に努めてきたところ です。

特設人権相談所の開設

人権週間にちなみ人権相談所を開設します。いじめ・いやがらせ、名誉棄損、信用問題等でお困りのかたは、お気軽にお越しください。秘密は厳守します。人権擁護委員が相談に応じます。
日時 12月10日(火)午後1時～4時
会場 市役所北館2階会議室(2)
毎月2回(第2・4火曜日の午後)にも人権相談所を上記と同じ会場で開催しています。
12月は10日のみの開催となります。

日々の生活と人権を考える集い2002 人権週間記念事業講演会 「男はつらいよ 寅さん」を語る

講師 山田洋次氏(映画監督)
日時 12月13日(金)午後1時30～(開場1時)
会場 ルナ・ホール
定員 650人(当日先着順)
手話通訳、要約筆記、託児(2歳以上・要予約)あり
問い合わせ 生活環境部人権推進担当 ☎38-2055



心のパリアフリー

「自立して生活しやすい環境」は、物理的なバリアフリーだけでなく、心理的なバリアフリーも必要です。物理的なバリアフリーは、車いすの段差やエレベーターの手すりなど、目に見える部分です。心理的なバリアフリーは、周囲の視線や態度、言葉遣いなど、目に見えない部分です。心のパリアフリーとは、目に見えない部分を解消することです。心のパリアフリーは、心を開き、互いに理解しあうことです。心のパリアフリーは、心を開き、互いに理解しあうことです。心のパリアフリーは、心を開き、互いに理解しあうことです。

違いを認めあって共に生きる 「障害者と人権」をあらためて考える

武庫川女子大学助教授・中田智恵海氏の寄稿により、現行の措置制度から利用者の立場に立った支援費制度へと、大きく変わろうとしている障害者施策の現状をお知らせします

問い合わせ 生活環境部人権推進担当 ☎38-2055 / 障害福祉課 ☎38-2043



中田智恵海(なかだ ちえみ)氏
神戸女学院大学文学部社会学科卒業
神戸女学院大学大学院社会学研究修士課程修了
武庫川女子大学文学部助教授
芦屋市社会福祉審議会委員
芦屋ハートフル福祉公社理事



「自立して生活しやすい環境」は、物理的なバリアフリーだけでなく、心理的なバリアフリーも必要です。物理的なバリアフリーは、車いすの段差やエレベーターの手すりなど、目に見える部分です。心理的なバリアフリーは、周囲の視線や態度、言葉遣いなど、目に見えない部分です。心のパリアフリーとは、目に見えない部分を解消することです。心のパリアフリーは、心を開き、互いに理解しあうことです。心のパリアフリーは、心を開き、互いに理解しあうことです。心のパリアフリーは、心を開き、互いに理解しあうことです。

用語説明

エンパワーメント
力(パワー)をつけること。社会的に不利な状況に置かれた人々の自己実現を目指している。その人の短所や弱点ではなく、長所や強い点に着目して援助することによって、自分の能力や長所に気付き、自分に自信が持てるようになり、自己の課題に主体的に取り組めるようになることを目指す

リハビリテーション
障害者の身体的、精神的、社会的な適応力回復のための訓練にとどまらず生涯を通じた全人的復権に寄与し、自立と参加を目指す障害者施策の理念

ノーマライゼーション
障害者を特別視するのではなく、一般社会の中で普通に生活が送れるような条件を整えるべきであり、共に生きる社会こそノーマルな社会という考え

この場合の自立とは、例えば、自分で衣服の着脱ができなくても、介助者に指示をしてどの衣服を着るかを決めてもらえ、というように、自分の求めるサービスが与えられるように、障害者サービスの提供です。

この場合の自立とは、例えば、自分で衣服の着脱ができなくても、介助者に指示をしてどの衣服を着るかを決めてもらえ、というように、自分の求めるサービスが与えられるように、障害者サービスの提供です。

互いの人権を尊重する心

「人権の世紀」といわれる二十一世紀ですが、情報社会・グローバル社会の今、国境を越えて人々や地域が交流し、連携しあう動きが広がっています。自分が保有するものとは異なる文化や言語、生活様式、肌の色、身体的状態など多様に行き交うことにより、違いを認識し、尊重することになります。そのためには相互に深く理解しあうことが必要です。二十一世紀が真の人権の世紀となるためには、私たち一人ひとりが、違いを認め合えるよう、心のひだを下げたい

エンパワーメントして生き生きと生きていく障害者の姿があります。そして人々は皆、障害を特別なこととして捉えるのではなく、極く自然に、単なる「違い」として受け止め、身近な地域であたりまえに生活することが実現します。

障害者福祉サービス 集団から個へ、保護から自立へ

一九七〇年以前は障害による労働能力の低下に伴う所得の不足に対し、必要な援助を行うという考え方が中心でした。一九七〇年から一九九〇年頃までは社会福祉施設の整備の時代でした。そこでは同じような属性を有している人が集団で利用しているのだから、ほぼ同じようなプログラムでなじむはずであると考え、画一的なサービスが提供され、サービス利用者個々人のニーズを充足するという視点は見逃されていたと云えるでしょう。

しかし、一九九〇年、社会福祉関係八法が改正され、ようやく社会福祉基礎構造改革が検討され始めます。在宅福祉サービスを軸に地域社会での自立生活支援に焦点が当てられるようになり、二〇〇〇年には改革の集大成として社会福祉事業法が成立しました。この改正の最も重要な点は「地域における社会福祉の推進を図る」ことを目的としていることです。つまり、サービス利用者地域社会で、自立して自分らしく生きられるような、きめ細かなサービスの提供です。

この場合の自立とは、例えば、自分で衣服の着脱ができなくても、介助者に指示をしてどの衣服を着るかを決めてもらえ、というように、自分の求めるサービスが与えられるように、障害者サービスの提供です。

近年の障害者施策をめぐる国内外の動向

昭和56(1981)年の「完全参加と平等」を目標とする「国際障害者年」と、これに続く「国連障害者の十年」(1983～1992年)、そして今年で最終年となる「アジア太平洋障害者の十年」(1993～2002年)の取り組みは、世界や地域の国々の政府を動かし、各国で障害者に関する法律が続々と制定されるなど、一定の成果を認められながらも、各国・地域、特に途上国においてはその目標達成にはまだまだ多くの課題が残されています。その認識のもとに、今年5月、国連アジア太平洋経済社会委員会では「アジア太平洋障害者の十年」をさらに10年(2003～2012年)延長し「貧困と障害の悪循環」を断ち切るための対策等に取り組むことが採択されました。

日本においては「国際障害者年」を受けて、昭和57年には「障害者対策に関する長期計画」を、平成5年3月にはリハビリテーションとノーマライゼーションを基本理念とする「障害者対策に関する新長期計画」(平成14年度までの10年間)を策定し、障害のある人に対する施策を推進してきました。また、平成5年12月には「障害者基本法」が制定され、国の障害者基本計画策定義務と都道府県・市町村の障害者計画策定の努力義務が課せられ、国と地方が連携して計画的な施策の推進を図ることや、精神障害者も含めた障害の範囲の明確化、「障害者の日」などが定められました。

芦屋市においては平成元年度に「芦屋市障害者(児)福祉計画～第1次中期計画～」を策定し、現在は第3次中期計画(平成11年度～15年度)を推進しているところです。

その後も国においては「特定建築物の建築の促進に関する法律」(平成6年)や「精神保健および精神障害者福祉に関する法律」(平成7年5月)などの法整備が進み、平成7年12月には「障害者プラン～ノーマライゼーション7カ年戦略～」(平成8年度～14年度)が策定され、ノーマライゼーションの理念の実現を目指した地域生活支援を中心とした具体的な施策目標が示されました。

そして、平成12年6月には「社会福祉の増進のための社会福祉事業法等の一部を改正する等の法律」が制定され、平成15年度から障害者福祉サービスについて、現行の措置制度から利用者の立場に立った支援費制度へと移行することになり、障害者施策の潮流は今まさに大きく変革しようとしています。

こちら消費生活センターです
問い合わせ 経済課内 ☎38-2034

冬に多い高齢者のやけど
冬も本番となり、暖房器具が手放せなくなってきました。この季節になると、ストーブの上にかけてあったやかんを倒して湯がこぼれたり、石油ストーブの火が衣服に引火したりする事故が多く起こります。また、カセットや電気アンカなどによる低温やけどにも注意が必要です。特に高齢者は、皮膚が薄くなっていることや、気付くのが遅れたり、とっさの時の反応が遅くなっていたりするため、症状が重くなりやすいです。火や暖房器具などを扱う時は、本人はもちろんですが、周りの人も十分注意しましょう。

「低温やけどを防ぐために」
暖房を暖めたら電源を切ったり、目盛りを低くしたり、身体から離したりする。使い捨てカイロなどは長時間一カ所に固定しない。また睡眠中は長時間一カ所に固定しない商品でも熱いと感じたらすくやめる。「やけどをしても熱い時は」
低温やけどは見た目より重症の場合があるので、早めに専門医の診察を受ける。その他のやけどは、とにかくすく水で冷やす。服を着ていてもそのまま水で冷やしながらゆっくりと衣類を取り除き、患部を冷やし続けながら病院に行く。衣類に火がついたら、あわてず手近にある水をかけて消すこと。



広報チャンネル 市民リポーター募集

内容 ケーブルテレビ広報チャンネルのリポート、番組企画等
活動 月1回企画会議、出演随時
資格 市内在住で18才以上のかた
人数 若干名(男女不問)
謝礼 1番組につき3,000円～10,000円(所得税込み)
応募方法 やってみたい番組の企画 自己PRおよび市販の履歴書(写真貼付)を1月25日(土) <必着>までに広報課へ郵送または持参
問い合わせ 広報課 ☎38-2006(〒659-8501 精道町7-6)

無料 リユース・フェスタ 家具類の再利用

粗大ごみをそのまま活用した、家具類約100点の展示会。
日時 12月7日(土)、8日(日)、午前10時～午後3時(正午～午後12時45分は昼休み)
会場 環境処理センター(浜風町31-1) 駐車場有り
官製はがきを持参し申し込んでください。市内在住の1世帯1品目に限ります(重複・代理等の申し込みは不可)。抽選は8日(日)午後3時から行います。リサイクル品は無料ですが、引き取りは自己負担で行ってください。
本の交換会も行います。不要な本をご持参ください。
問い合わせ 環境施設課 ☎32-5391(開催日は、☎090-3991-7514)

冬に多い高齢者のやけど
冬も本番となり、暖房器具が手放せなくなってきました。この季節になると、ストーブの上にかけてあったやかんを倒して湯がこぼれたり、石油ストーブの火が衣服に引火したりする事故が多く起こります。また、カセットや電気アンカなどによる低温やけどにも注意が必要です。特に高齢者は、皮膚が薄くなっていることや、気付くのが遅れたり、とっさの時の反応が遅くなっていたりするため、症状が重くなりやすいです。火や暖房器具などを扱う時は、本人はもちろんですが、周りの人も十分注意しましょう。

保健と環境

・芦屋病院
☎：31-2156
・保健センター
☎：31-1586

・芦屋健康福祉事務所
☎：32-0707
・環境サービス課
☎：22-2155

日曜・祝日救急当番医

内科・小児科 9:00~17:00
休日応急診療所 ☎21-2782
(芦屋市医師会医療センター内、公光町5-13 1階)

歯科 9:00~12:00
芦屋市歯科医師会 ☎23-6471
12/1 宇賀歯科医院 ☎22-4074
12/8 上住歯科医院 ☎34-1560
12/15 岡崎歯科医院 ☎22-0139
12/22 小野歯科浜風診療所 ☎23-6474
12/23 きしだ歯科 ☎22-1723
12/29 マキハタ歯科医院 ☎22-3233
12/30 ごん歯科医院 ☎38-5577
12/31 歯科松木医院 ☎23-8811

夜間在宅輪番
*金曜日20時~23時は下記のとおり。()内は診療科目
12/6 大森医院(内) ☎32-3997
12/13 吉龍医院(外、内) ☎32-2855
12/20 芦屋橋本クリニック(内、透) ☎21-3131
12/27 北岡医院(内、小) ☎22-3414
*金曜日23時~翌日7時、金曜日以外の20時~翌日7時は南芦屋浜病院(☎22-4040)
耳鼻咽喉科・眼科の急病診療
診療日...日曜・祝日、9時~16時
場所...尼崎医療センター
(尼崎市水堂町3-15-20 ☎06-6436-8701)

不燃ごみ 収集カレンダー

12月 ×印は非回収日

日	月	火	水	木	金	土	
×	2	3	4	5	6	×	第1週 その他ごみ
×	9	10	11	12	13	×	第2週 カン
×	16	17	18	19	20	×	第3週 ビン・ペット
×	23	24	25	26	27	×	第4週 カン
×	×	×	×	×	×	×	第5週 その他ごみ

1月 ×印は非回収日

日	月	火	水	木	金	土	
×	6	7	8	9	10	×	第1週 その他ごみ
×	13	14	15	16	17	×	第2週 カン
×	20	21	22	23	24	×	第3週 ビン・ペット
×	27	28	29	30	31	×	第4週 カン
×	×	×	×	×	×	×	第5週 その他ごみ

町ごとに決められた曜日(月曜~金曜)に出してください。
問い合わせ
(粗大ごみの申し込み) 受付 ☎22-2166
(ごみの持ち込み) 環境施設課 ☎32-5391
(ごみ収集全般) 環境サービス課 ☎22-2155

「下水」の水質検査結果 下水処理場☎32-1291

項目	試験日		活性汚泥法処理による基準
	平成14年10月16日(水)	平成14年11月7日(木)	
天候	晴れ	晴れ	
気温(°C)	21.3	11.6	
検水名	流入水	処理水	流入水
水温(°C)	24.2	24.8	20.3
PH	7.1	6.6	7.3
S(mg/l)	109	4	123
BOD(mg/l)	143	2	115
大腸菌群数(個/ml)	104,000	0	12,000
備考	前日 晴れ	前日 晴れ	前日 晴れ

用語の説明【PH】水素イオン濃度。酸性度を示し7が中性。7より大きいほどアルカリ性が、小さいほど酸性が強い【SS】不溶性の固形物。水質汚染の原因になる【BOD】生物化学的酸素要求量。数値が高いほど有機物が多い。

芦屋病院健康教室

日時 12月18日(水)午後1時30分~3時
会場 芦屋病院外来棟5階外科側(東側)ロビ-
テーマ「介護の心得と支える環境」
講師 明和病院 前田公子氏
問い合わせ 芦屋病院総務課管理担当

糖尿病教室

日時 12月13日(金)午後1時30分~3時
会場 芦屋病院南病棟1階講義室
テーマ「シックディ~いざという時のために」
看護科職員
「お正月料理の工夫」 栄養科職員
問い合わせ 芦屋病院栄養科

幼児の食事とおやつ教室

日時 12月13日(金)午後1時30分~3時
会場 保健センター
講師 大阪教育大学教授 奥田豊子氏
内容 幼児期に大切な、体と心を育てる食べ物と食べ方
「手づくりおやつ」の試食、育児相談
定員 30人(予約制)
問い合わせ 保健センター

楽しいリハビリ教室

日時 毎週月曜日午後1時30分~3時30分
会場 芦屋市医師会医療センター
対象 市内在住で、介護保険を利用されない40歳以上のかたで病気や障害などにより身体機能が低下したかた(送迎はありません)
内容 医師・理学療法士・トレーナー・保健師等による体操、健康チェック、健康相談等
問い合わせ 保健センター

プレおや教室(母親学級)後期クラス
平成15年1月8日(水)午後1時30分~3時30分
「お産のはじまりとすすみ方」
「痛みをのがす呼吸法(運動できる服装)」
平成15年1月22日(水)午後1時30分~3時30分
「赤ちゃんとの生活をイメージしよう」

場所 保健センター 定員 25人(予約制)
持ち物 母子健康手帳、テキスト
費用 前期未受講のかたのみテキスト代200円
問い合わせ 保健センター

特定疾患等医療受給者証の申請受け付け
現在、特定疾患・小児慢性特定疾患・県単独対象疾患・先天性血液凝固因子障害の医療受給者証およびスモンに対するはり・きゅう・マッサージ治療受給者証をお持ちで、平成15年4月1日以降も引き続き受給者証の交付を希望されるかたは、2月末までに申請してください。申請が3月になりますと、受給者証がお手元に届く時期が5月になることもあります。
問い合わせ 芦屋健康福祉事務所健康増進課

医師・歯科医師・薬剤師の届け出
今年は、医師・歯科医師・薬剤師の届け出を出していただく、2年に一度の実施年にあたります。該当されるかたは、平成15年1月15日(水)までに下記へ届出票を提出してください。また「看護師等の従事者届」についても、同日までに下記へ提出してください。
問い合わせ 芦屋健康福祉事務所監査指導課

12月1日は「世界エイズデー」
12月1日(日)は、「国連合同計画」(UNAIDS)の「世界エイズデー」です。エイズを正しく理解し、偏見と差別のない社会づくりにご協力ください。
問い合わせ 芦屋健康福祉事務所健康増進課

12/1 ▶ 1/5 健康カレンダー

保健センター

☎31-1586 阪神芦屋駅から北へ200m 市民健診、各種がん検診は70歳以上無料(要認印)

内容	日時	対象・経費・その他	内容	日時	対象・経費・その他
ツベルクリン反応検査 ツ反判定・BCG接種	今月はありません	-	在宅ねたきり予防 訪問指導	随時、 保健センターに お申込みください	在宅で40歳以上の療養者 (無料) 在宅で60歳以上の寝たきり、準ずるかた(無料)
妊婦お産の相談室 (予約制)	16日 13:30~15:30	助産師による相談(無料)	在宅ねたきり者 歯科訪問指導		
新生児訪問指導	随時	出生連絡票返送者	市民健診 (肺がん検診40歳以上)	6日 9:30~10:30 (血液検査前 (4時間絶飲絶食))	16歳以上 胸部X線・血圧・検尿(無料)40歳以上 前記の他 心電図・血液検査(400円)・歯科検診 妊婦 血液検査(予約制)
育児相談	19日 9:30~10:30	主に乳児、母子健康手帳持参 身体計測子育て相談(無料)	貧血検査		16歳以上(130円)
なかよし育児教室 (予約制)	16日 9:45~11:30	6~7カ月児 母子健康手帳持参(無料)	健康チェック (予約制)	2月分予約受付中 9:15~	35歳以上(成人病予防11 項目5500円)
4カ月児健康診査	3・24日 13:15~14:00 場所 芦屋健康福祉事務所	H14.8.1~15生まれ H14.8.16~31生まれ (無料)	骨粗しょう症健診 (予約制)	1月分予約受付中 9:30~10:00	20歳以上(1000円) 超音波法
1歳児健康診査	委託医療機関で実施	H13.12月生まれ(無料)	栄養相談(予約制)	17日 9:30~11:00	小児から高齢者まで 生活習慣病他(無料)
1歳6カ月児健康診査	12・26日13:15~14:00 場所 保健センター	H13.6.1~15生まれ H13.6.16~30生まれ (無料)	健康相談(予約制)	3・10日 13:00~15:00	成人を対象に医師による 相談(無料)
3歳児健康診査	5日13:15~14:00 場所 芦屋健康福祉事務所	H11.8月生まれ(無料)	胃がん検診(予約制)	5・12・16・19日 9:15~10:30	35歳以上(1000円)
アレルギー相談 (予約制)	2日 9:30~10:30	アトピー性皮膚炎、喘息 等の相談	子宮(頸部)がん検診 乳がん検診	随時(医療機関で診療 時間の午前中)	30歳以上。子宮がん(1000 円)乳がん(400円)
アレルギー健診 (予約制)	20日 13:30~14:30	小児を対象に医師による 健診	大腸がん検診	受付随時 提出日:3・10・ 17・24日 午前中	40歳以上(800円) 採便 容器を渡し、とり方の説明
歯周病予防教室	18日 13:00~14:30	歯の無料相談等 歯科医師会館			

芦屋健康福祉事務所(芦屋保健所)

☎32-0707 国道2号線業平橋東へ150m

内容	日時	対象・経費・その他	内容	日時	対象・経費・その他
親と子の心の健康相談 (予約制)	10日 13:30~14:30	子育ての悩み ことばの遅れ、しつけ 相談(児童精神科専門医)	こころの相談(予約制)	4日・17日 13:30~14:30	老人の痴呆 うつ、ノイローゼ、不眠、 アルコール等の相談 (精神科専門医)
療育相談(予約制)	12日 13:30~14:30	子どもの発達について、 専門医による相談	アルコール依存症 家族会	13日 10:00~12:00	アルコール問題に悩んで いる家族(要事前連絡)
検便(赤痢、O-157等) 水質検査	毎週月・火・水曜日 9:00~12:00	有料。特殊項目水質検査な どは第1・3月曜日	あじさいの会(痴呆性 老人家族会)	16日 13:30~15:30	介護者のつどい 託老希望の方は要事前連絡
一般健康相談 事業所検診 (電話予約制)	6日 13:00~14:00	有料。入学・就職時等の診 断書作成、診察、尿・血液検 査、胸部X線、心電図、エ イズ検査、B型・C型肝炎 ウイルス検査	専門栄養相談 (予約制) (栄養表示基準につい ても含む)	3日・10日 10:00~12:00	対象:中等度以上の肥満、 高血圧、高脂血症等3種類 以上の危険因子を有する 方、食物アレルギーにより 除去食を余儀なくされてい る方等

ごあんない Report

お知らせ

病院正規職員の募集
 看護師・助産師 昭和48年4月2日以降に出生の看護師免許取得者、昭和41年4月2日以降に出生の助産師免許取得者、8人 昭和49年4月2日以降に出生の看護師免許取得者、昭和42年4月2日以降に出生の助産師免許取得者(平成15年免許取得見込み者を含む)、14人程度
 12月5日から25日までに下記へ。試験日は平成15年1月11日(土)。採用予定日 平成15年2月1日 平成15年4月1日
 芦屋病院総務課管理担当 ☎31-2156 ☎659-0012 朝日ヶ丘町39-1

病院職員(嘱託・臨時任用)の募集
 嘱託薬剤師(週3日勤務) 臨時臨床検査技師 とも45歳くらいまでの有資格者、各1人 12月2日から20日までに下記へ。面接は25日(水) 芦屋病院総務課管理担当 ☎31-2156 ☎659-0012 朝日ヶ丘町39-1

エアロビクス・インストラクター募集
 海浜公園プールで、エアロビクスのインストラクター(指導経験者)を募集しています。勤務時間は、毎週土曜日(祝日は除く)、10時15分~11時15分 12月19日(木)までに電話(10時~20時。月曜休館、日・祝日は18時まで)で下記へ。面接は21日(土)18時~20時(実技試験あり)。採用予定日は平成15年1月11日 海浜公園プール ☎22-8861 浜風町30-1

コミュニティ課からのお知らせ
 芦屋&園コミュニティ課 ☎38-2007
 【毎月第2火曜日は公正証書相談の日】
 12月10日(火)13時~16時 遺言書、金銭貸借契約、土地建物貸借契約、養育費の支払い等の公正証書に関する相談。相談員は、神戸合同公証役場公証人
 【毎月第3水曜日は行政相談の日】
 12月18日(水)13時~16時 行政に関する意見・要望等。相談員は行政相談員

女性センター相談日のお知らせ
 芦屋&園女性センター ☎38-2023 大原町2-6 ラ・モール芦屋 2階)
 【女性の悩み相談】<要予約>
 夫婦・家族関係、心の悩みなどの相談 毎週月曜日、13時~16時(祝日を除く)
 【暴力(DV)に関する相談】<要予約>
 夫や親しい関係にある男性からの暴力(DV)などの相談 毎月第1水曜日、13時~16時
 予約は、相談専用電話 ☎38-2022 で。専門のカウンセラーが相談に応じます。

上宮川文化センター/児童センターの催し
 芦屋&園上宮川文化センター ☎22-9229 ☎659-0061 上宮川町10-5
 【シネポケット“ひゅーまん”】
 12月4日「静かなる決闘」/11日「ローサのぬくもり」/18日「パパは雪だるま」(いずれも水曜日)13時30分~ 先着30人
 【パソコン教室受講者募集】
 小学生パソコン教室
 カードをつくろう~パソコン用のペンで絵や文字を書きます~ 12月14日(土)10時~12時 小学1~6年生、6人(応募多数の場合は抽選)
 エクセルでカレンダーをつくろう
 12月14日(土)13時~15時 文字入力・マウス操作のできるかた、6人(応募多数の場合は抽選) 500円
 とまはがきに、希望教室名、郵便番号、住所、氏名、年齢・学年(小学生のみ) 電話番号を明記し、12月6日(金)までに上記へ。結果は、受講者のみに通知
 【児童センターからのお知らせ】
 ひよこひろば 12月5日(木)13時30分~14時30分 親子での自由遊びと手遊び 2歳児と保護者、先着16組
 12月4日(水)9時30分から電話受付
 クリスマスのほり絵/おはなし手遊び
 12月6日(金)14時~15時 2歳以上の幼児と保護者、先着15組 12月2日(月)9時30分から電話受付
 親子ひろば見学会 3歳児(平成15年4月1日現在)と保護者。来年度の親子ひろば入級希望者 電話受付

身体障害者移動相談
 12月20日(金)9時30分~ 芦屋市立身体障害者福祉センター 身体障害者手帳所持の肢体不自由者 障害福祉課 ☎38-2043

芦屋市低公害車普及促進助成制度
 自動車公害の低減を図るため、事業者等が低公害車を購入またはリースする場合に、導入資金の一部を市が助成する制度。助成金額は改造費または200万円のうち少ない額を限度 市内に事務所または事業所を有する個人・法人で、現有ディーゼル車を解体廃車し低公害車(天然ガス自動車)を導入しようとする者
 12月2日から16日(土・日曜日を除く)までに下記へ 環境管理課 ☎38-2051

私立幼稚園就園奨励補助金(後期分)の交付申請
 市内に居住(住民登録)し、私立幼稚園に通園している園児(3・4・5歳児)の保護者で、平成13年分の世帯総所得金額が500万円以下、または平成14年度の市民税所得割課税額が102,100円以下の世帯に奨励金を交付 平成15年1月17日(金)までに、課税証明書または納税通知書等を添付のうえ下記へ。前期申請者で、転園等の変更のない人は申請の必要はありません 教育委員会総務課 ☎38-2085

学校給食用物資納入業者の申請受付
 12月9日から13日に、申請書を書き下し。決定は平成15年3月下旬 学校給食会 ☎38-2088

社会教育関係団体登録の申請受付
 登録を希望する団体やグループは申請手続きをしてください。
 12月10日から25日(土・日・祝日を除く)に下記へ 生涯学習課 ☎38-2091

環境植物「ケナフ」の種と茎の回収
 来年の種の配布のため、12月6日(金)までに、春に配布したケナフの種と50cm程度に切った茎の回収にご協力ください。
 芦屋&園公民館 ☎35-0700 業平町8-24

図書館の催し
 図書館 ☎31-2301 伊勢町12-5
 【こどもおはなしの会・絵本の会】
 12月7日・14日・21日(土)14時~15時 図書館・おはなしのへや、よみきかせのへや 3歳~小学生中心
 【打出分室こどもおはなしの会】
 12月14日(土)15時~15時30分 打出教育文化センター和室(打出小穂町15-9) 4歳以上(保護者参加可)
 【金曜シネサロン】
 12月6日「ラストエンペラー」/13日「ダイ・ハード3」/20日「クリスマス・ツリー」/27日「南極物語」(いずれも金曜日)13時30分~ 図書館・集會室

谷崎潤一郎記念館の催し
 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852
 【谷崎潤一郎作品朗読会】
 12月5日(木)13時30分~15時 谷崎潤一郎記念館講義室 「細雪」 朗読グループRST 入館料300円
 【「源氏物語」原典を読む講座】
 12月23日(月・祝)10時~12時 市民センター401室 鈴木紀子氏(京都橋女子大学教授) 2,800円(4回) 直接会場へ

芦屋病院院内コンサート
 12月22日(日)14時30分~15時30分 芦屋病院外来棟5階ホール クリスマス・コンサート 田中郷子(ソプラノ)、西奈央子(ピアノ) 芦屋病院総務課管理担当 ☎31-2156 朝日ヶ丘町39-1

普通救命講習会
 12月21日(土)13時30分~16時30分 消防本部2階会議室 心肺蘇生法、大出血時の止血法 救急救命士・救急隊員 先着30人 芦屋&園消防本部警防課 救急担当 ☎32-2345

花と緑の講習会開催のお知らせ
 都市整備公社みどりの課 ☎38-2103
 【続・冬から春にかけて花壇を彩る植物たち】
 12月11日(水)13時30分~15時30分 緑の相談所 緑の相談員 先着18人
 12月9日(月)までに上記へ
 【クリスマスからお正月にかけてのリース】
 12月13日(金)13時30分~15時30分 緑の相談所 緑の相談員 3,000円 先着18人 12月6日(金)までに上記へ
 【クリスマスやお正月のコンテナガーデン】
 12月16日(月)13時30分~15時30分 緑の相談所 緑の相談員 3,500円 先着18人 12月9日(月)までに上記へ
 *受講者全員に花苗をプレゼント

国際交流協会(A.C.A.)の催し
 国際交流協会 ☎34-6340 大原町2-6 ラ・モール芦屋
 【アルルの夕べ】<要予約>
 お話「プロヴァンスワインの楽しみ」と、プロヴァンスの音楽 ワインアドバイザー・細谷志朗氏 12月6日(金)18時30分~20時30分 市民センター301室 100人 1,500円、学生1,000円
 【第67回A.C.A.トワイライトコンサート】
 アゲイン・クリスマス・コンサート&ハンドベル アゲイン、コスモス 12月20日(金)18時~19時 ラ・モール芦屋1階広場 100人

社会福祉協議会からのお知らせ
 社会福祉協議会 ☎32-7530 ☎659-0068 業平町8-5
 【高齢者こころの相談・健康相談】
 12月11日(水)・19日(木)、14時~16時 福祉会館
 【お茶のみ友達相談】
 12月21日(土)9時30分~11時30分 福祉会館 男性60歳、女性55歳以上の独身のかた
 【第97回高齢者「会食懇談会」】
 12月19日(木)12時 老人福祉会館 市内在住70歳以上のかた40人(先着順) 500円 12月4日(水)から上記へ
 【子どもクリスマス会】
 ボランティア「芦っ子」による、紙芝居・工作・ゲームなど 幼児・小学校低学年と保護者 12月16日(月)14時30分~16時 市民センター211室 当日会場

芦屋公園テニススクール受講生募集
 平成15年1月9日(木)から毎週木曜日(8回)9時30分~11時 初級~初中級。先着約20人(1クラス10人程度)。更衣室、シャワーあり。駐車場は有料 12,000円(8回) 電話で下記へ 都市整備公社・芦屋公園テニスコート受付係 ☎34-8886

体育館・青少年センター競技場開放日
 12月14日(土)10時~17時(1時間単位)、待機者がなければ延長可 市内在住の青少年(小学校3年生以下は保護者同伴)、保護者 卓球、バドミントン 体育館・青少年センター ☎31-8228 川西町15-3

寄付

10/10~11/8までの受入順(敬称略)
 財政課取り扱い分
 5千円、匿名
 児童課取り扱い分
 打出保育所砂場の新しい砂(約5m³)と入れ換え作業、芦屋東ライオンズクラブ 社会福祉協議会取り扱い分
 5千円、K.N
 5千円、東八ルミ
 2万円、シーサイド芦屋コープ委員会
 1千円、匿名
 1万円、芦屋市消費者協会
 3千円、市民K

芦屋物語 Part 1

市の町名の語源などを、講師・旭堂南海さんが分かりやすく、面白く語るとともに、その時代のはやり歌を歌手・楓八洲子さんが歌って、時代の流れと芦屋の風土を感じていただく「芦屋物語 Part. 1」を開催します。

日時 12月6日(金)午後3時開場(仏教会館内見学)
 午後3時50分開演、午後5時15分終了
 会場 芦屋仏教会館(前田町1-5 ☎22-1562)
 入場料 前売券 1,000円、当日券 1,200円



問い合わせ 芦屋観光協会事務局(経済課内) ☎38-2033

牛乳・乳製品料理講習会

内容 クリスマス簡単メニュー4種
 (ロールドチキン、カマンベールシチューほか)
 日時 12月16日(月)午前10時~午後1時
 会場 市民センター・料理室
 対象者 市内在住・在勤のかた、先着28人
 (託児施設がないため、お子さんの同伴はご遠慮ください)
 講師 社団法人日本乳業協会・田中理恵子氏
 持ち物 エプロン、三角巾、ふきん、筆記具、タッパなど

問い合わせ 消費生活センター ☎38-2034

